

年主題

「恵みを数えつつ歩む教会」

1.礼拝順序

司式	役員
奏楽	オルガニスト

前奏
招詞

十字架の言葉は、滅んでいく者にとっては愚かなものですが、わたしたち救われる者には神の力です。
(第一コリント1:18)

- 讚美歌 21-567番(1, 2節) 一編391番
- 主の祈り (次ページ)
- 交読文 19 詩編84篇 (別冊交読文p.48)

- 信仰告白 使徒信条 (次ページ)
- 聖書 馬タイによる福音書26:1~13 (新約p.51)

祈禱 説教 「人の目には愚かなこと」 加藤眞衣子牧師

- 祈禱
- 讚美歌 21-567番(3, 4節) 一編391番
- 奉獻 お当番

- 讚美歌 21-65-2番(一編548番)

- 頌栄 21-29番(一編544番)

- 祝禱 加藤眞衣子牧師
- 報告

祈りの時 牧師が与えられるように。伝道献身者が起こされるように。

後奏

2.集会案内

※本日のバイブルクラスはお休みです。

- 礼拝前祈禱会 10:15 礼拝堂前方
- お掃除 礼拝後
- 洗礼準備会 14時
- 教会学校 15時 メッセージ:CS教師
マルコ福音書9:14~29

※祈禱会はお休みです。

聖書 (新約聖書)第二コリント8:1~15 (聖書日課・木曜日)

今月の祈り

- ・ コロナウイルスに感染された方々のご快復と、感染症の一日も早い終息のために。医療従事者の方々のために。
- ・ 受験生たちがベストを尽くせますように。
- ・ 次年度の準備が御心にかなって進められますように。
- ・ 新しい牧師が与えられるように。伝道献身者が起こされるように。
- ・ 土地・建物資金返済献金(年間目標額:100万円)をおささげ出来ますように。
- ・ 教区祈りのカレンダーより祈る教会:武蔵野緑教会
土谷良泉牧師、創立1960年、現住陪餐56、礼拝出席23、祈禱会出席6、CS出席4、予算840万円。

○次週主日礼拝 2月27日(日)10時半 降誕節第10主日

「最後の晩餐」
馬タイによる福音書26:14~35 /加藤眞衣子牧師

司式:役員 奏楽:オルガニスト

礼拝当番:お当番

招詞・出エジプト記24:6~8 交読文・29 詩編121篇 讚美歌・21-433、21-72、21-29

- 礼拝前祈禱会 10:15 礼拝堂前方
- お掃除 礼拝後
- 婦人会 会員同士の分かち合いをします。

自宅礼拝でささげられている献金や月定献金、土地返済献金などは、郵便振替でもおささげいただけます。

00130-0-386025(当座:〇一九店 386025)日本基督教団花小金井教会
※献金内容は、通信欄に記入してください。

【主の祈り】

天にまします我らの父よ。
願わくは御名（みな）をあげめさせたまえ。
御国（みくに）を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく、
地にもなさせたまえ。
我らの日用（にちよう）の糧（かて）を
今日も与えたまえ。
我らに罪を犯すものを我らが赦（ゆる）すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試（こころ）みにあわせず、
悪より救いいただいたまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく汝（なんじ）のものなればなり。
アーメン。

【使徒信条（しとしんじょう）】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊（せいれい）によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府（よみ）にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり、かしくより来たりて、生ける者と死ねる者とを審（さば）きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し（ゆるし）、身体（からだ）のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命（いのち）を信ず。 アーメン。

○臨時役員会報告（1月30日開催）

①2022年4月1日より後任牧師が就任するまでの期間の代務者として、小金井緑町教会の山畑謙牧師に依頼する。

※2月13日の小金井緑町教会長老会において、上記の件が承認されました。

○2月役員会報告（2月13日開催）

①会計報告を承認した。②三月総会について協議した。書面開催とし、役員選挙のみ3月20日(日)礼拝、礼拝堂で行う。役員の任期途中ではあるがお一人の役員の辞意を受けとめた。2022年度役員候補を選出した。20日(日)に役員候補者へお知らせする。③礼拝堂の鍵に不具合が生じているため補修する。④加藤牧師の転居は2月21日(月)。

○総会は今回もコロナ感染対策のため書面開催ではありますが、教会総会は祈りに始まり、祈りで閉じる会です。場所は異なっても主のもとで共に祈り、主の御心が教会に実現されるよう、総会のため祈ってください。

※教会員の方々は、紙媒体の週報で詳細をご確認ください。